

名大の時間

ここできしかできない経験

ことができました。大学生活での学びはもちろんですが、アルバイトや地元ではない場所での生活など、名寄で生活しているからこそできることを、たくさん経験しました。

私、大学4年間の経験をを通して、皆さんのことを学ぶ

の2カ所で実習させていたいただきました。

どちらも入所施設であり、入所している高齢者や子どもたちと一緒に生活しながら、実習を行いました。

その中でも、特に印象に残っている大学での経験について2つ紹介します。1つ目は、ソーシャルワーク実習です。私は、特別養護老人ホームと児童養護施設

た。自身の意識が変わることで、入所者に寄り添った考え方をすることが大切だと感じ、より良い実習を行うことができました。

2つ目は、ゼミナールの活動である学外研修です。学外研修として、児童相談所、乳児院、少年鑑別所、少年院、地域食堂、生活就労支援センター、重症心身障

がいていきました。また、多分野の福祉施設を訪れたことで、自身のこれからの将来に役立つような学びをすることができました。そして、福祉に携わる様々な方々から

ていただきました。ゼミナールが少人数なため、それぞれが興味のある福祉施設見学を行わせていただくことができました。

この学外研修を通して、実際の現場で働いている方々から直接お話しを聞くことで、大学の講義以上の学びをすることができました。また、

お話しを聞くことで、自身の福祉専門職の在り方についても考えを深めることができました。



できる充実した学びだったと感じています。

卒業まであと半年ほどですが、卒業研究や就職活動に取り組みながら、これから

規模が小さい名寄市立大学だからこそ

社会福祉学科

吉田和奏